

Strike out!

ストライク・アウト

※警告! この先はマスター以外では読んではいけません!

●シナリオの準備

このシナリオはTL1の時代において1-2レベルの英雄4人程度で遊ぶように作られています。シナリオ自体は「RPGルリルラ」に対応していますが、必ずしも「RPGルリルラ」が必要なわけではありません。検索用に1機以上の飛行型(フォアロート・シュヴァルベ)あるいは局地戦型(フォアロート)の奏甲があった方が良いでしょう。

●シナリオの開始

シナリオはヴァッサマイン北西部の湖沼地帯からスタートします(シュペーアの北部で、シナリオ#6と同じ地域です)。

付属のマップを見てください。1ヘクス(=1マス)は、通常の奏甲戦闘の標準ヘクスである、500メートルを表しています。

プレイヤー英雄たちは、盗賊と化した英雄が活動しているという情報のもと、僻地(へきち)のランドル村に向かいます。任務は評議会の要請によるものですが、評議会のヒモのついていない英雄の場合は、たまたまランドル村に立ち寄ったという事でも良いでしょう。

評議会のודしで任務に赴く場合、盗賊を捕まえられなくても、1週間は村に滞在し、警備にあたるよう告げられます(村人たちの評議会に対する尊崇の念を保つための措置でしょう)。

村までは奏甲に乗っても3日ほどかかります。

●ランドル村

人口500人(150家族)ほどの村です。山あいの盆地に存在し、狩猟(獵師、罾師)や山菜の収集、そして、地域にある小さな鉱山から、ときたま出る宝石で、村の経済はそこそこ裕福です(事件が起きるまでは)。村の周辺には芋などを栽培している、小さな畑があります。

外界から隔絶した村なので、付近(50km内)には他の村はありません。

●ランドル村での情報

本シナリオでは、ランドル村周辺のマップ(地域マップと村周辺マップ)が2枚用意されています。参照してください。

村に着くと、村人たちは、英雄や奏甲の姿に怯え、たちまち家の中に隠れてしまいます。しばらくすると、腕っぷしに自信のある村人3人(当然、すべて女性ですが)に、守られつつ、女村長(フィアラ、46歳)がおそろおそろ出迎えてくれます。

しかし、PCが自分たちは評議会から派遣された英雄だと告げると、態度は一変し、村娘たちも飛び出てきて、英雄たちを歓待してくれます。PCが評議会に派遣されたのでない場合や、奏甲を隠し、歌姫と女英雄だけで接近した場合は、それに合わせて村人の反応を修正してください。

フィアラ村長の話:

最初の事件は、3週間ほど前に起きました。村に3機の奏甲と英雄

がやってきて、「俺たちは評議会に言われてこのあたりを守っている英雄さまだ。感謝の気持ちがあるなら、形で表してもらおう」と言い、なかば強制的に、村から「上納金」(100万Gほど)を奪っていったというのです。英雄たちのリーダーらしき人物は、エイラードと名乗っていた、ということです。

それで終わりかと思ったら、今度は10日ほど前、再び奏甲が村にやって来たのだそうです。村人がもう金は出せないと言うと、英雄たちは村の家々に押し入り、金品(なけなしの生活費や金目の物品)を奪って行ったというのです。また、村の若い女性も、3人ばかり連れ去られたと告げます。

その後、皆で頭を抱えていると、交易のため南の町に降りた村人が気になる話を持ち帰りました。話を聞いたとたん、村人は不安になり、南の町にある評議会の出先機関まで早馬を走らせたのだと言います。

気になる話というのは、最近、北方で野盗化した英雄が暴れており、多くの村が次々に襲われているという話です。襲撃者は、同じ村に何回もやってきては、1回目は金を、2回目は金品と女性を、そして3回目には何も出せないと村を焼き払い、逃げ遅れた村人を虐殺してしまうというのです。3回目に来た時は、何も出せないと告げると、「ワン、ツー&ストライク・アウト!」と仲間(ニタリと笑いながら)合図をして、現世の歌を歌いながら、嬉々として村を襲い、焼け野原に変えてしまうというのです。

より詳しい話:

以下の情報は、村の女性に聞き込みをしないと分かりません。

- 襲撃者が来たのは、2回とも午後2時ごろ
- 襲撃者は、最初は東の峠から、2回目は、北の峠から来た
- 襲撃者の奏甲は、知識の無い村人では見分けがつかないが、飛行奏甲や巨大奏甲、多脚奏甲はいなかった
- 襲撃者の歌姫は見当たらなかった
- 襲撃者の奏甲の肩にはおそろいのマークが入っていた(プレイヤーか歌姫の誰かが、アーカイブ知識のスキルチェックに成功すれば、現世騎士団のマークであることが分かります)
- 1回目に村に来た3機の奏甲のうち、1機だけタイプが異なっていた(エイラードのキューレヘルトのこと)。頭部にツノがあり、悪魔のような外見で恐ろしかった
- 2回目に村に来た時、奏甲は4機で、エイラードはいなかったようです。しかし中には、1人は同じ顔もいたようです。奏甲はすべて同じ種類(シャルラッハロートII)に見えたそうです。
- 村からさらわれたのはリナ、サーラ、ヴィブラの3人の女性です

●エイラード分遣隊

エイラード率いるグループには、彼を含め9人の英雄がおり、みな悪名高き「現世騎士団」のメンバーです。「評議会に言われて村を警備に来た」というのはすべて嘘っぱちで、コーダ・ビャクライの意を受